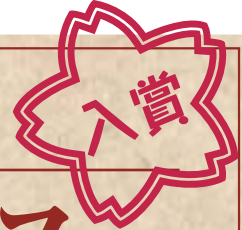


G-2 祭り与自然



ふくしま伝統文化コース

福島をより知って頂くために、代表的な祭と果物 のコースを取り入れました。

提案者 福島市 佐々木文重

1日目

7月 相馬野馬追 (南相馬市)

7月 田島祇園祭 (南会津町)

9月 会津まつり (会津若松市)

11月 須賀川 松明あかし (須賀川市)

飯坂・土湯・高湯・岳温泉 宿泊

2日目

フルーツライン (福島市)
(季節の果物を試食)

磐梯吾妻スカイライン (福島市)

天鏡台・昭和の森 (猪苗代町)

野口英世記念館 (猪苗代町)



(7月23日～25日) 相馬野馬追

毎年、梅雨明けと同時期の7月23日～25日の3日間にわたり繰り広げられる「相馬野馬追祭」。その起源は、1千有余年以上前にさかのぼる。平将門が、關八州の武将を集めて下総国で行った軍事訓練(野馬を放して、その馬を敵に見立てての訓練)がその起源だと言われています。その軍事訓練が相馬でも行われるようになったのは、1323年に相馬重胤が小高に移住した時で、その訓練も再開したからと伝えられています。



(7月) 会津田島祇園祭

約800年の歴史を誇り日本三大祇園祭の一つにも挙げられています。シヤングリという囃子(はやし)が流れる中を、清らかな花嫁姿の女性たちが神社に向かってゆっくりと歩み行く光景は壮観。



(9月) 会津まつり

会津の礎を築いた先人を偲び、そして戊辰の役で亡くなった会津藩士や戦火に巻き込まれた方々の慰霊と鎮魂を込めて行われる祭りです。行列は、参加総数約500名で構成され、武者姿で市内を練り歩きます



(11月) 松明あかし

400以上年の歴史を誇る日本三大火祭りのひとつ。勇壮な松明太鼓が聴き響くなか、長さ 10メートル、重さ3もある大松明や、30本の本松明の炎が晩秋の夜空を焦がす。また、昼間には、須賀川城主二階堂盛義の軍勢をイメージした、武者行列も行われます。



天鏡台・昭和の森



フルーツラインでくだもの狩り

